# 拒絶理由条文リスト使用説明書 ver. 1. 0. 20

綾木健一郎 令和5年2月1日 kenichiro\_ayaki@nifty.com

# 1. 何をするものなのか

Excel 表に記載された出願番号リストに基づき、拒絶理由通知書に記載されている詳細な拒絶理由 (拒絶理由の条文番号) をその Excel 表に追記するものです。

これにより、実施可能要件(第36条第4項第1号)、サポート要件(第36条第4項第1号)、明確性(第36条第6項第2号)、委任省令要件(特許法第36条第4項第1号)、先行技術文献情報開示要件(特許法第36条第4項第2号)、簡潔性要件(特許法第36条第6項第3号)、特許請求の範囲の記載に関する委任省令要件(特許法第36条第6項第4号)の拒絶理由を受けた割合などを評価し、よって代理人または特許技術者を評価可能となります。

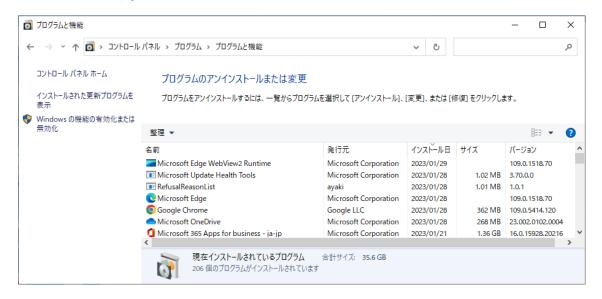
#### 2. アンインストール方法

旧バージョンがインストールされているときには、アンインストールしてください。

(1) コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」をクリックします。

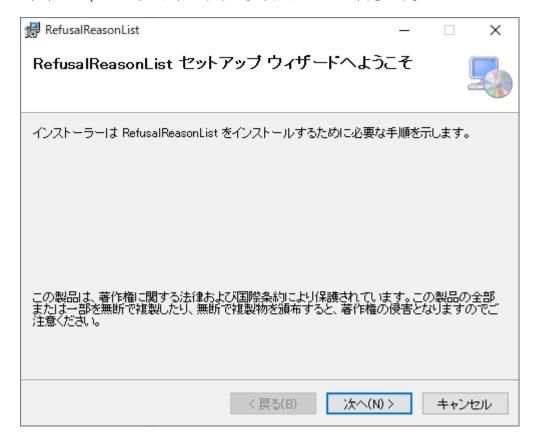


(2) プログラムのアンインストールまたは変更画面から、RefusalReasonList を選択するとアンインストールされます。

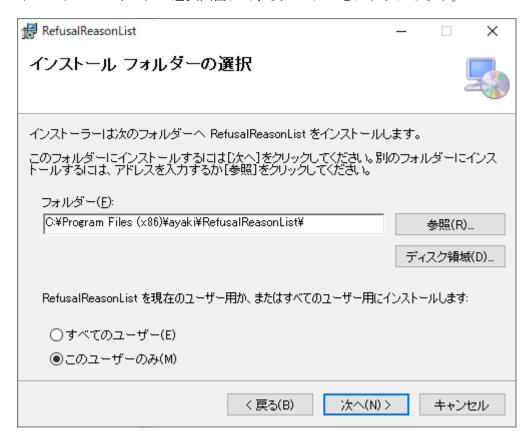


### 3. インストール方法

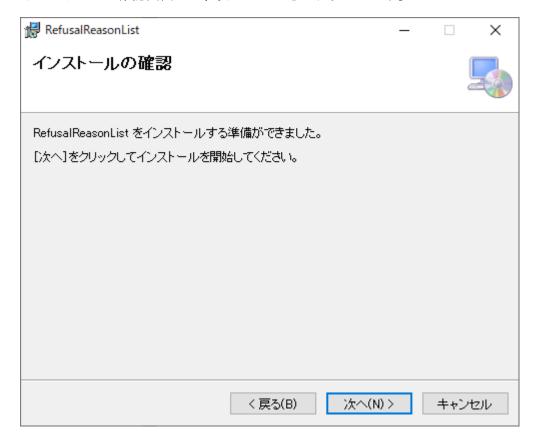
(1) Setup. exe をクリックすると以下ダイアログが開きます。



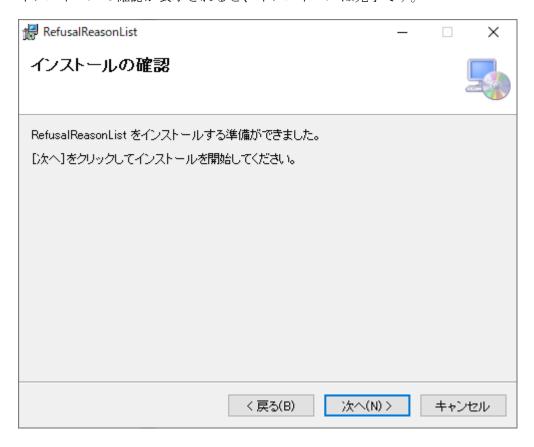
インストールフォルダの選択画面にて、次へボタンをクリックします。



インストールの確認画面にて、次へボタンをクリックします。



インストールの確認が表示されると、インストールは完了です。



## 4. 使い方

Excel を起動すると、以下のリボンが Excel に表示されます。



# 4. 1. アカウントボタン

アカウントボタンをクリックすると、API アカウントが表示されます。ID とパスワード・トークンパス・キャッシュ有効日を設定してください。



・「アカウント」をクリックすると、アカウントとキャッシュ期間の設定が可能です。

IDには、特許情報取得 API の IDを設定します。

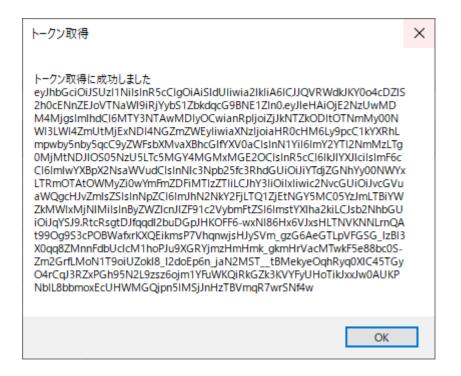
Password には、特許情報取得 API の Password を設定します。

トークンパスには、トークンを取得するためのパスを設定します。

キャッシュ有効日には、APIで取得したキャッシュデータの有効日を設定します。ここには例えば 60 を設定してください。

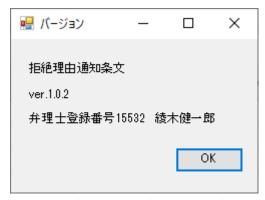
アカウントとキャッシュ期間を設定したら、「トークン取得」ボタンをクリックしてください。正しくアカウントが設定されていれば、トークンが取得されます。その後「OK」ボタンをクリックして、アカウントとキャッシュ期間を保存してください。

・トークン取得ボタンをクリックすると、正しくアカウントが設定されているかを確認可能です。



# 4. 2. バージョンボタン

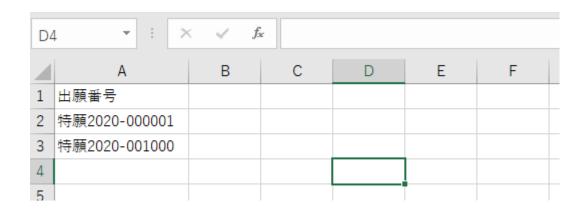
バージョンボタンをクリックすると、バージョンダイアログが開きます。



#### 4. 3. 条文ボタン

(使い方)

- ・「出願番号」列を含む Excel データを開いてください。
- ・「条文」をクリックすると、新たに「@条文 n」の蘭が追加されて、拒絶理由条文が順番に追記されます。





出願番号の形式は以下の何れかです。

特願 2020-000001

2020-000001

2020000001

特願2020-000001

 $2\ 0\ 2\ 0\ -\ 0\ 0\ 0\ 0\ 0\ 1$ 

 $2\ 0\ 2\ 0\ 0\ 0\ 0\ 0\ 1$ 

# 4. 4. 拒理 Word ボタン

・「拒理Word」をクリックすると、新たに「@条文 n」の蘭が追加され拒絶理由条文が順番に追記されると共に、拒絶理由通知の Word ファイルが生成されます。この Word ファイルは Excel データと同一名のフォルダ内に生成されます。

以上